

平成14年5月8日

各位

上場会社名 アサヒビール株式会社

本店所在地 東京都中央区京橋三丁目7番1号

コード番号 2502

(東証・大証・名証第1部)

決算期 12月決算

【問合せ先】広報部長 古田 土俊男

電話番号 03(5608)5126

平成14年12月期 第1四半期 連結業績のお知らせ

1. 業績

(1)平成14年第1四半期の業績(平成14年1月1日～平成14年3月31日)

(単位:百万円)

	当第1四半期 (平14.1.1～14.3.31)		前第1四半期 (平13.1.1～13.3.31)		前期比較
	百万円	%	百万円	%	
売上高	267,649	1.7	272,284	2.6	4,634
営業利益	1,859	-	3,491	-	1,632
経常利益	2,104	-	4,925	-	2,820
当期純利益	278	-	5,045	-	4,766
総資産	1,273,488	4.7	1,336,139	3.9	62,650
株主資本	380,375	7.0	355,446	0.2	24,929

(注)百万円未満は切り捨てて表示しております。

(2)連結範囲及び持分法の適用に関する事項

連結子会社数 44社
非連結子会社数 33社(うち持分法適用会社数 5社)
関連会社数 11社(うち持分法適用会社数 2社)

連結範囲及び持分法の適用の異動状況

連結(新規) 6社
(除外) なし

持分法(新規) 2社
(除外) 1社

(3)連結財務諸表

別紙記載の通りです。

(注)当第1四半期及び前第1四半期の業績は、会計監査人の監査を受けた連結財務諸表に基づくものではありませんので、ご了承ください。

2. 平成14年第1四半期連結業績の概況

(1) 事業分野別営業概況

当第1四半期(平成14年1月1日から平成14年3月31日までの3ヶ月間)の連結売上高は267,649百万円(前年同期比1.7%減)、連結営業損益は1,859百万円の営業損失となりました。

[酒類事業]

ビール・発泡酒事業におきましては、1～3月大手5社計のビール・発泡酒合計の課税数量が前年同期比0.8%減となる中、当社のビール・発泡酒課税出荷数量は合計で前年同期比3.3%増と業界平均を大きく上回り好調に推移いたしました。発泡酒分野では、各社の新商品投入やキャンペーン実施が集中した結果、同期間の業界全体の発泡酒出荷量は前年比28.1%増となり、発泡酒構成比も高まりました。当社は「アサヒ本生」の発売1周年を記念し、ご愛飲感謝の特別価格キャンペーンと消費者懸賞キャンペーンを実施するなど、「本生」のブランド育成を主眼とするマーケティング活動を展開した結果、第1四半期の「本生」の売上は前年比約2倍の1,190万箱に達しました。また、ビール分野においては、主力の「アサヒスーパードライ」がビールの業界平均前年比を上回り、市場におけるご支持をさらに拡大する売上となりました。今後は、最盛期に向け「鮮度」を訴求する「鮮度実感試飲会」を全国10都市で開催するなど、さらなるブランド価値の向上に努めていきます。こうした活動の結果、当第1四半期のビール・発泡酒市場での当社のシェアは、前年同期比1.6ポイントアップの40.1%となり、第1四半期としては初めて4割を超え過去最高となりました。

その他の酒類事業におきましては、総合酒類事業展開をいっそう推し進めた結果、洋酒分野では、市況の厳しさが続く中で、当社の1～3月のウイスキー類(ウイスキー、ブランデー計)出荷量は前年同期比11%増と大きく出荷量を伸ばしました。また、焼酎分野についても、韓国焼酎を中心とした甲類、「一番札」ブランドを中心とした乙類ともに売上を伸ばし、同期間の当社焼酎全体の出荷量は前年比57%増と好調に推移しました。

以上の結果、売上数量は好調に推移しておりますが、発泡酒売上構成比の上昇により、酒類事業全体の売上高は前年同期比0.5%減少し219,298百万円となりました。また、営業利益は前年同期比13.2%増加の5,382百万円となりました。

尚、2月18日に協発酵工業(株)と同社の酒類事業部門の譲受について基本合意したことをはじめ、4月にマキシム社との販売提携の基本合意、旭化成(株)の焼酎・低アルコール飲料事業の譲受の合意を発表し、アサヒビール独自の総合酒類事業体制の強化・充実への取組みを進めました。

[飲料・食品事業]

飲料事業においては、新たに発芽玄米を原料に採用した「アサヒ 十六茶」のリファイン、“高い香りと爽やかな味わいの、美容・健康感のある中国茶”をコンセプトとする中国緑茶「凜」の新発売、プレイステーション2用ゲームソフト「キングダム ハーツ」とタイアップした「キングダムハーツキャンペーン」、及び自動販売機の設置台数増加を営業活動の柱として、積極的な拡販に取り組みました。また、小・中学生をターゲットとした乳性炭酸飲料「アサヒ フキゲン」、リンゴ酸をプラスしたカロリーコントロール飲料「アサヒ ちゃら式生活」、果汁とお茶の新しい出会いを提案する「アサヒ リーフフルーツ」などのオリジナリティ溢れる新商品を発売し、活発な販売促進活動を展開いたしました。しかしながら、昨年来の売価の低下、最大カテゴリーであるお茶市場における各社の新ブランドの林立、コンビニエンスストアにおける企画協賛の熾烈化などの影響により、売上高は前年実績を下回りました。飲料事業の利益につきましては、売上原価におけるコストダウン、広告宣伝費の効率的支出、自販機リース料の低減、人件費の削減等に一定の成果が得られた結果、営業損失は前期に比較して改善いたしました。

食品事業は、ほぼ前年並みに推移いたしました。

以上の結果、飲料・食品事業の売上高は38,071百万円(前年同期比4.3%減)、営業損益は4,695百万円の営業損失(前年同期は4,963百万円の営業損失)となりました。

[不動産・その他事業]

不動産事業につきましては、売上高676百万円、営業利益400百万円となり、ほぼ前年並に推移いたしました。

その他の事業では、外食事業の再編に伴う不採算店の閉鎖等及び物流事業の売上減少により、売上高は9,602百万円(前年同期比15.5%減)となり、利益につきましても、181百万円の営業損失(前年同期比で297百万円の減益)となりました。

(2) 連結利益の状況

当第1四半期の経常損益は2,104百万円の経常損失(前年同期は4,925百万円の経常損失)となりました。

当期損益は前期特別損失で処理をいたしました退職給付会計移行時差異5,175百万円がなくなったこと等により、前年同期比では4,766百万円増加し、278百万円の当期損失となりました。

(3) キャッシュフローの状況

当第1四半期は、前年同期に比べ法人税等の支払額が増加したことなどにより、営業キャッシュフローは、25,799百万円減少し、14,851百万円となりました。

投資活動においては、前年のビール及び飲料新工場への設備投資の影響もあり、当期の設備投資によるキャッシュ支出が前年同期比5,187百万円減少の11,917百万円となったことなどにより、投資活動全体では前期比7,099支出減の4,168百万円となりました。

財務キャッシュフローは前年同期に比べ25,987百万円収入増加の19,689百万円となりました。

これらの結果、現金及び現金同等物の期末残高は20,322百万円となりました。

比 較 連 結 貸 借 対 照 表

(金額単位：百万円)

科 目	平成 14 年第 1 四半期 (平 14.3.31 現在)	平成 13 年第 1 四半期 (平 13.3.31 現在)	増 減 (印減)	平成 13 年 12 月期 (平 13.12.31 現在)
【資産の部】				
流 動 資 産	3 5 9 , 5 6 4	3 7 8 , 9 5 8	1 9 , 3 9 4	4 1 2 , 6 2 8
現 金 及 び 預 金	2 0 , 4 1 2	1 9 , 8 1 6	5 9 5	2 0 , 3 0 7
受取手形及び売掛金	2 0 2 , 4 6 7	2 0 3 , 8 4 2	1 , 3 7 4	2 5 9 , 9 2 4
棚 卸 資 産	1 0 1 , 6 0 0	1 0 5 , 2 0 3	3 , 6 0 3	9 3 , 9 0 8
繰 延 税 金 資 産	6 , 9 2 4	6 , 4 5 9	4 6 4	4 , 7 2 3
そ の 他	3 4 , 0 6 5	4 6 , 0 0 3	1 1 , 9 3 8	3 9 , 7 3 5
貸 倒 引 当 金	5 , 9 0 5	2 , 3 6 6	3 , 5 3 8	5 , 9 7 0
固 定 資 産	9 1 3 , 9 2 4	9 5 7 , 1 8 0	4 3 , 2 5 6	9 2 8 , 4 7 4
有 形 固 定 資 産	7 3 8 , 9 7 8	7 4 5 , 1 4 1	6 , 1 6 3	7 4 1 , 8 2 8
建 物 及 び 構 築 物	2 4 3 , 5 2 6	2 3 7 , 8 1 8	5 , 7 0 8	2 4 6 , 2 2 1
機械装置及び運搬具	2 2 2 , 4 4 9	2 1 0 , 0 7 6	1 2 , 3 7 3	2 1 9 , 9 9 8
工 具 器 具 備 品	5 5 , 8 1 2	5 5 , 0 9 5	7 1 7	5 6 , 6 7 5
土 地	2 0 8 , 7 3 7	2 1 4 , 8 8 1	6 , 1 4 4	2 0 8 , 8 0 4
建 設 仮 勘 定	8 , 4 5 1	2 7 , 2 6 9	1 8 , 8 1 7	1 0 , 1 2 8
無 形 固 定 資 産	1 1 , 8 6 9	1 0 , 7 3 1	1 , 1 3 7	1 1 , 6 5 1
投 資 そ の 他 の 資 産	1 6 3 , 0 7 6	2 0 1 , 3 0 7	3 8 , 2 3 0	1 7 4 , 9 9 4
投 資 有 価 証 券	8 4 , 4 9 7	1 3 0 , 7 6 9	4 6 , 2 7 2	9 7 , 3 1 6
繰 延 税 金 資 産	4 5 , 7 5 7	2 7 , 9 7 6	1 7 , 7 8 0	4 4 , 4 4 3
そ の 他	5 2 , 1 6 6	5 3 , 6 9 9	1 , 5 3 2	5 2 , 6 7 1
貸 倒 引 当 金	1 9 , 3 4 4	1 1 , 1 3 7	8 , 2 0 6	1 9 , 4 3 6
資 産 合 計	1 , 2 7 3 , 4 8 8	1 , 3 3 6 , 1 3 9	6 2 , 6 5 0	1 , 3 4 1 , 1 0 2

(注)

有価証券の評価基準及び評価方法

当第 1 四半期より、その他有価証券のうち時価のあるものの評価基準及び評価方法については、四半期末日前 1 ヶ月の市場価格の平均に基づく時価法(評価差額は全部資本直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定)によっております。

(金額単位：百万円)

科 目	平成 14 年第 1 四半期 (平 14.3.31 現在)	平成 13 年第 1 四半期 (平 13.3.31 現在)	増 減 (印減)	平成 13 年 12 月期 (平 13.12.31 現在)
【負債の部】				
流 動 負 債	570,149	650,202	80,053	618,851
支払手形及び買掛金	81,750	82,522	771	86,642
短 期 借 入 金	102,727	121,957	19,230	97,998
社債(1年以内償還予定)	34,551	60,429	25,877	61,884
未 払 酒 税	104,485	108,895	4,410	142,840
預 り 金	71,129	69,326	1,802	78,299
コマーシャルペーパー	76,000	94,000	18,000	19,000
そ の 他	99,504	113,070	13,565	132,186
固 定 負 債	306,206	309,878	3,672	318,597
社 債	163,479	149,332	14,147	173,476
長 期 借 入 金	64,044	75,677	11,633	64,808
退職給付引当金	34,503	35,832	1,329	35,161
繰延税金負債	-	1,262	1,262	-
そ の 他	44,179	47,773	3,594	45,151
負 債 合 計	876,355	960,081	83,725	937,448
【少数株主持分】				
少 数 株 主 持 分	16,757	20,611	3,854	17,690
【資本の部】				
資 本 金	182,530	178,060	4,470	182,530
資 本 準 備 金	180,894	176,558	4,335	180,894
連 結 剰 余 金	17,188	1,356	15,831	20,864
その他有価証券評価差額	1,724	-	1,724	-
為替換算調整勘定	2,126	393	2,519	2,274
自 己 株 式	638	136	502	598
資 本 合 計	380,375	355,446	24,929	385,964
負債、少数株主持分及び資本合計	1,273,488	1,336,139	62,650	1,341,102

比 較 連 結 損 益 計 算 書

（金額単位：百万円）

科 目	平成 14 年第 1 四半期 自 平成 14 年 1 月 1 日 至 平成 14 年 3 月 31 日	平成 13 年第 1 四半期 自 平成 13 年 1 月 1 日 至 平成 13 年 3 月 31 日	増 減 (印減)
売 上 高	2 6 7 , 6 4 9	2 7 2 , 2 8 4	4 , 6 3 4
売 上 原 価	1 8 9 , 1 2 0	1 9 4 , 4 8 3	5 , 3 6 2
売 上 総 利 益	7 8 , 5 2 9	7 7 , 8 0 1	7 2 7
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	8 0 , 3 8 8	8 1 , 2 9 3	9 0 4
営 業 利 益	1 , 8 5 9	3 , 4 9 1	1 , 6 3 2
営 業 外 収 益	2 , 0 1 4	2 , 1 6 8	1 5 4
受 取 利 息 及 び 配 当 金	7 1 3	7 9 9	8 6
持 分 法 に よ る 投 資 利 益	5 3	3 6 0	3 0 6
雑 収 入	1 , 2 4 6	1 , 0 0 8	2 3 7
営 業 外 費 用	2 , 2 5 9	3 , 6 0 2	1 , 3 4 3
支 払 利 息	1 , 6 2 4	2 , 1 3 9	5 1 5
雑 損 失	6 3 5	1 , 4 6 3	8 2 7
経 常 利 益	2 , 1 0 4	4 , 9 2 5	2 , 8 2 0
特 別 利 益	1 4 8	5 0 8	3 6 0
固 定 資 産 売 却 益	5	2 0	1 5
そ の 他	1 4 2	4 8 8	3 4 5
特 別 損 失	4 9 3	6 , 7 3 8	6 , 2 4 5
固 定 資 産 売 却 除 却 損	2 9 2	9 9 5	7 0 2
役 員 退 職 慰 労 金	1 5 8	3 0 1	1 4 3
退職給付会計基準変更時差異	-	5 , 1 7 5	5 , 1 7 5
そ の 他	4 2	2 6 5	2 2 3
税 金 等 調 整 前 当 期 純 利 益	2 , 4 5 0	1 1 , 1 5 5	8 , 7 0 5
法人税、住民税及び事業税	6 5 1	4 , 4 4 8	3 , 7 9 6
少 数 株 主 損 益	1 , 5 1 9	1 , 6 6 2	1 4 2
当 期 純 利 益	2 7 8	5 , 0 4 5	4 , 7 6 6

連 結 剰 余 金 計 算 書

（金額単位：百万円）

科 目	平成 14 年第 1 四半期 自 平成 14 年 1 月 1 日 至 平成 14 年 3 月 31 日	平成 13 年第 1 四半期 自 平成 13 年 1 月 1 日 至 平成 13 年 3 月 31 日	平成 13 年 12 月期 自 平成 13 年 1 月 1 日 至 平成 13 年 12 月 31 日
I. 連結剰余金期首残高	20,864	9,009	9,009
. 連結剰余金増加高	292	426	4,308
連結範囲の変更に伴う剰余金増加高	292	426	4,308
. 連結剰余金減少高	3,689	3,034	6,070
配 当 金	3,591	2,987	6,020
役 員 賞 与	98	46	50
. 当期純利益	278	5,045	13,616
. 連結剰余金期末残高	17,188	1,356	20,864

連 結 キ ャ ッ シ ュ ・ フ ロ ー 計 算 書

(金額単位：百万円)

科 目	平成 14 年第 1 四半期 自 平成 14 年 1 月 1 日 至 平成 14 年 3 月 31 日	平成 13 年第 1 四半期 自 平成 13 年 1 月 1 日 至 平成 13 年 3 月 31 日
・ 営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	2,450	11,155
減価償却費	12,641	12,566
退職給付引当金の増減額	732	4,439
貸倒引当金の増減額	177	1,226
受取利息及び配当金	713	799
支払利息	1,624	2,139
売上債権の増減額	57,624	55,971
棚卸資産の増減額	6,825	9,697
仕入債務の増減額	7,911	6,285
未払酒税の増減額	38,367	33,950
その他の	9,051	3,741
小 計	5,659	15,741
利息及び配当金の受取額	893	1,174
利息の支払額	1,733	2,322
法人税等の支払額	19,670	3,643
営業活動によるキャッシュフロー	14,851	10,948
・ 投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	11,917	17,104
投資有価証券の取得による支出	1,445	226
投資有価証券の売却による収入	9,932	1,811
貸付金の貸付による支出	1,827	-
貸付金の回収による収入	-	1,748
その他の	1,088	2,503
投資活動によるキャッシュフロー	4,168	11,267
・ 財務活動によるキャッシュ・フロー		
借入金の増減額	60,499	28,408
社債の償還による支出	37,348	31,485
配当金の支払額	3,591	2,987
その他の	129	233
財務活動によるキャッシュフロー	19,689	6,298
・ 現金及び現金同等物に係る換算差額	201	125
・ 現金及び現金同等物の増減額	870	6,490
・ 現金及び現金同等物の期首残高	19,351	24,743
・ 連結範囲の変更による現金及び現金同等物の増加額	100	512
・ 現金及び現金同等物の期末残高	20,322	18,764

セグメント情報

事業の種類別セグメント情報

当第1四半期（平成14年1月1日～平成14年3月31日）

（金額単位：百万円）

摘 要	酒 類	飲 料 食 品	不動産	その他	計	消 去 又は全社	連 結
・売上高及び営業損益							
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	219,298	38,071	676	9,602	267,649	-	267,649
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	427	260	140	52	881	881	-
計	219,726	38,332	817	9,655	268,531	881	267,649
営 業 費 用	214,344	43,027	417	9,836	267,625	1,883	269,509
営 業 利 益	5,382	4,695	400	181	906	2,765	1,859

前第1四半期（平成13年1月1日～平成13年3月31日）

（金額単位：百万円）

摘 要	酒 類	飲 料 食 品	不動産	その他	計	消 去 又は全社	連 結
・売上高及び営業損益							
売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	220,392	39,769	759	11,364	272,284	-	272,284
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	447	496	102	78	1,124	1,124	-
計	220,839	40,266	861	11,442	273,409	1,124	272,284
営 業 費 用	216,083	45,230	280	11,325	272,920	2,856	275,776
営 業 利 益	4,755	4,963	581	116	489	3,980	3,491

（注）1．事業区分は、製品の種類、性質により区分しております。

- 2．各事業の主な製品
- (1)酒 類.....ビール、発泡酒、ウイスキー他
 - (2)飲料・食品.....清涼飲料、食品他
 - (3)不 動 産.....販売用不動産、賃貸ビル他
 - (4)そ の 他.....ガラス製品、外食事業、薬品事業他